

個別施設計画

策定年月 | H31.1

施設名	岡山操山高等学校・中学校		所在地	岡山市中区浜412		
敷地面積	54,861.00 m ²		棟数	73 棟 (計画記載対象 22 棟)		
延床面積	20,628.26 m ²			※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	中学校及び高等学校教育のため					
【想定される自然災害】						
予想震度 <u>6弱</u> 津波 <u>—</u> 浸水 <u>1.0m～2.0m未満</u>						
建築規制	市街化区域、第二種中高層住居専用地域 建ぺい率60%、容積率200%					
エネルギー使用量 (2017年度)	電気	ガス	水道	燃料(灯油)		
	755,014 kwh	7,295 m ³	6,618 m ³	1,200 ℓ		
管理上の特記事項	敷地内未利用地 なし 敷地内貸付地 なし 岡山市避難所(土砂災害、洪水、津波)協定による避難場所					

1 施設内建物の概況

名 称	艇庫(102棟)35	体育館(108棟)36-2	普通教室棟(112棟)28-3
築年(西暦)	1991年	1992年	1994年
構 造	鉄骨 造 2 階	鉄骨 造 1 階	鉄筋コンクリート 造 4 階
建築面積	369.70 m ²	1,494.35 m ²	188.39 m ²
延床面積	560.06 m ²	1,712.90 m ²	420.05 m ²
主要な用途 (室名等)	艇庫	第1体育館	情報処理室 普通教室棟
主要な設備 (屋外を含む)	—	消火設備	消火設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	—	—
	中性化 ※3	—	—
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	屋根 外壁	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果I_s値≥0.6(震度6強～7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	昇降口・普通教室棟(115棟)37	特別教室棟(117棟)28-5	音楽室棟(12棟)1
築年(西暦)	1995年	1995年	1948年
構造	鉄筋コンクリート造 2階	鉄筋コンクリート造 3階	木造 1階
建築面積	71.44 m ²	768.71 m ²	256.19 m ²
延床面積	253.44 m ²	1,705.37 m ²	256.19 m ²
主要な用途 (室名等)	昇降口 普通教室	生物教室 化学教室 物理教室	音楽堂
主要な設備 (屋外を含む)	-	空調設備 給排水設備 消火設備	-
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	百周年記念館(121棟)38	同窓会館(123棟)40	格技場(56棟)13-1
築年(西暦)	1998年	1970年	1960年
構造	鉄筋コンクリート造 2階	鉄筋コンクリート造 3階	鉄骨造 1階
建築面積	478.88 m ²	155.52 m ²	958.49 m ²
延床面積	891.77 m ²	505.44 m ²	1,132.63 m ²
主要な用途 (室名等)	食堂 会議室 資料室	更衣室 和室 集会室	武道場
主要な設備 (屋外を含む)	-	-	消防設備(自動火災報知設備) 消火設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	適
	中性化 ※3	適	適
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	外壁	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	校舎棟(64棟)21-1	校舎棟(65棟)21-2	校舎棟(69棟)21-4
築年(西暦)	1968年	1969年	1970年
構造	鉄筋コンクリート造 3階	鉄筋コンクリート造 3階	鉄筋コンクリート造 3階
建築面積	320.76 m ²	290.88 m ²	156.96 m ²
延床面積	831.24 m ²	872.64 m ²	470.88 m ²
主要な用途 (室名等)	通信制教員室 通信制学習室 普通教室	通信制第二講義室 普通教室	普通教室
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 消火設備	消火設備	消火設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	適
	中性化 ※3	適	適
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	管理棟(70棟)22-1	管理棟(71棟)22-2	管理棟(72棟)22-3
築年(西暦)	1970年	1971年	1972年
構造	鉄筋コンクリート造 3階	鉄筋コンクリート造 3階	鉄筋コンクリート造 3階
建築面積	200.10 m ²	404.74 m ²	350.84 m ²
延床面積	600.30 m ²	1,214.22 m ²	961.00 m ²
主要な用途 (室名等)	保健室 第一地歴公民科教室 図書室	ピロティ 視聴覚室 会議室	校長室 事務室 教員室
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	適
	中性化 ※3	不適	不適
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果 I_s 値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	家庭科特別教室棟(84棟)28-1	特別教室棟(84-2棟)28-2	特別教室棟(1棟)28-2
築年(西暦)	1979年	1981年	1981年
構造	鉄筋コンクリート造 2階	鉄筋コンクリート造 4階	鉄筋コンクリート造 4階
建築面積	336.40 m ²	341.62 m ²	168.78 m ²
延床面積	585.80 m ²	683.24 m ²	337.56 m ²
主要な用途 (室名等)	調理室 中学美術室 被服教室	書道教室 多目的教室 第二地歴公民科教室	進路指導室 会議室 相談室
主要な設備 (屋外を含む)	空調設備 給排水設備 消火設備	空調設備 給排水設備 消火設備	空調設備 給排水設備 消火設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	適
	中性化 ※3	適	適
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	普通教室棟(3棟)28-3	中学校特別教室棟(4棟)中1	理科特別教室棟(6棟)28-1
築年(西暦)	1994年	2002年	1979年
構造	鉄筋コンクリート造 4階	鉄筋コンクリート造 4階	鉄筋コンクリート造 2階
建築面積	159.14 m ²	230.00 m ²	130.50 m ²
延床面積	1,013.22 m ²	828.56 m ²	261.00 m ²
主要な用途 (室名等)	普通教室 保健室 教員室	技術教室 図書室 音楽教室	中学理科室
主要な設備 (屋外を含む)	消火設備	消火設備	消火設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		適
	中性化 ※3		適
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	体育館(7棟)中3-1		
築年(西暦)	2008年		
構造	鉄骨造 2階		
建築面積	875.88 m ²		
延床面積	1,080.00 m ²		
主要な用途 (室名等)	体育館 更衣室		
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 消火設備		
利用状況	高		
耐震性 ※1	有		
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	
	地盤沈下 ※5	適	
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし		

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

老朽化の進んだ建物について修繕、改修を行い、使用を継続する。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
艇庫(102棟)35	予防保全を図る。
体育館(108棟)36-2	予防保全を図る。
普通教室棟(112棟) 28-3	予防保全を図る。
昇降口・普通教室棟 (115棟)37	設備等の定期更新を行う。
特別教室棟(117棟) 28-5	設備等の定期更新を行う。
音楽室棟(12棟)1	予防保全を図る。
百周年記念館(121棟) 38	予防保全を図る。
同窓会館(123棟)40	予防保全を図る。
格技場(56棟)13-1	予防保全を図る。
校舎棟(64棟)21-1	予防保全を図る。
校舎棟(65棟)21-2	設備等の定期更新を行う。
校舎棟(69棟)21-4	設備等の定期更新を行う。
管理棟(70棟)22-1	長寿命化改修を行う。
管理棟(71棟)22-2	長寿命化改修を行う。
管理棟(72棟)22-3	長寿命化改修を行う。
家庭科特別教室棟(84 棟)28-1	長寿命化改修を行う。
特別教室棟(84-2棟) 28-2	長寿命化改修を行う。
特別教室棟(1棟)28-2	長寿命化改修を行う。
普通教室棟(3棟)28-3	設備等の定期更新を行う。更新に当たっては、ユニバーサルデザイン化にも配慮する。
中学校特別教室棟(4 棟)中1	予防保全を図る。
理科特別教室棟(6棟) 28-1	長寿命化改修を行う。
体育館(7棟)中3-1	予防保全を図る。

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

1 設備等更新 劣化状況を確認しながら順次更新を行う。
2 長寿命化改修 中性化対策等を行うほか、内部の改修を行う。 (70棟、71棟、72棟)2023年度以降設計・施工 (84棟、84-2棟、1棟、6棟)2023年度以降設計・施工

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
艇庫(102棟)35	予防保全		予防保全を図る。								
体育館(108棟)36-2	設備等の定期更新										LED
普通教室棟(112棟)28-3	予防保全		予防保全を図る。								
昇降口・普通教室棟(115棟)37	設備等の定期更新							屋上防水			
特別教室棟(117棟)28-5	設備等の定期更新		屋上防水								
音楽室棟(12棟)1	予防保全		予防保全を図る。								
百周年記念館(121棟)38	予防保全		予防保全を図る。								
同窓会館(123棟)40	予防保全		予防保全を図る。								
格技場(56棟)13-1	設備等の定期更新										LED 108棟 に含
校舎棟(64棟)21-1	設備等の定期更新										LED 108棟 に含
校舎棟(65棟)21-2	設備等の定期更新						屋上防水				LED 108棟 に含
校舎棟(69棟)21-4	設備等の定期更新						屋上防水				LED 108棟 に含

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
管理棟(70棟) 22-1	長寿命化改修							設計・施工 3			
管理棟(71棟) 22-2	長寿命化改修							設計・施工 70棟に含			
管理棟(72棟) 22-3	長寿命化改修							設計・施工 70棟に含			
家庭科特別教室棟(84棟)28-1	長寿命化改修										設計・施工 2
特別教室棟(84-2棟)28-2	長寿命化改修							設計・施工 84棟に含			
特別教室棟(1棟)28-2	長寿命化改修										設計・施工 84棟に含
普通教室棟(3棟)28-3	設備等の定期更新						トイレ洋式化				
中学校特別教室棟(4棟)中1	予防保全		予防保全を図る。								
理科特別教室棟(6棟)28-1	長寿命化改修							設計・施工 84棟に含			
体育館(7棟)中3-1	予防保全		予防保全を図る。								

4. 概算費用

総額 7億円(長寿命化改修等)

5. 変更履歴

変更年月	変更内容
R4.3	校舎棟(65棟及び69棟)及び普通教室棟(3棟)において、設備等の定期更新を追加
R5.3	昇降口・普通教室棟(115棟)において、設備等の定期更新を追加
R6.3	管理棟(70,71,72棟)において、長寿命化改修のスケジュールを変更
R8.3	・体育館(108棟)、格技場(56棟)及び校舎棟(64,65,69棟)において、設備等の定期更新を追加 ・家庭科特別教室棟(84棟)及び特別教室棟(1棟)において、長寿命化改修のスケジュールを変更